

県有建築物の適正な管理

学校の内装をリニューアルし、地震にも強い構造にしました

被服実習室(施工後)



被服実習室(施工前)



床、壁、
天井等がき
れいになり
ました。

柱と柱の間に斜めの鉄骨を入れることで、地震など横向きにかかる力への耐性が強くなり、大地震（マグニチュード7.0程度）にも耐えられる校舎になりました。

耐震補強後の校舎外観



拡大



◆整備方針

経年による学校施設の損耗・機能低下に対する復旧措置で、内部の仕上げ等をリニューアルする事により、施設を長く使用する。

また、耐震診断により、現在の耐震基準を満足していない施設の耐震補強を行う。

◆工事概要

・大規模改修・耐震化推進事業

1. 耐震改修工事
 2. 大規模改修工事
- ・耐震ブレース設置 N=8箇所
 - ・屋上防水改修
 - ・外壁改修
 - ・教室内装仕上げ改修